

【必読】ゼミナール登録の手引き

(社会科学部HP) <http://www.waseda.jp/fsss/sss/students/seminar/>

本書は2025年度に入学した方を主対象とした手引きです。
2024年度以前入学の方はゼミナールⅡ・Ⅲの「よくある質問集」を併せて確認してください。

2026 年度ゼミナール I 登録日程

公開ガイダンス

ゼミガイダンス: 4月18日(土)~5月1日(金)



1次選考

応募期間

4月20日(月)9:00~5月6日(水)17:00

選考方法・日程発表

5月19日(火)

選考期間

5月21日(木)~6月3日(水)

選考結果発表

6月5日(金)



2次選考

募集定員・選考方法・日程発表

6月5日(金)

応募期間

6月5日(金)9:00~6月9日(火)17:00

選考期間

6月15日(月)~6月19日(金)

選考結果発表

6月24日(水)



3次選考

募集定員・選考方法・日程発表

6月24日(水)

応募期間

6月24日(水)9:00~6月29日(月)17:00

選考期間

7月3日(金)~7月9日(木)

選考結果発表

7月14日(火)

I

ゼミナールの登録

1. ゼミナールとは？

■「ゼミナール」のカリキュラムについて

ゼミナールは、社会科学部の教育目標のひとつである「問題発見・解決のできる学生の育成」という理念の下、早期から専門的な学習をすすめ、様々な社会問題を総合的な知識で解決する能力を高めることを目的に設置されました。そのクラス数は約 60 クラスあり、例年およそ 9 割の学生が履修しています。

ゼミナールⅠでは、各自が選択した研究テーマへの導入教育が行われます。ゼミナールⅡでは、前年度の学習を土台にした総合的学習が進められ、ゼミナールⅢでは研究の最終的な完成を目指します。

※ゼミナールⅡとゼミナールⅢは同じ曜日・時限に合同で実施されます。

ゼミナールⅠは秋学期（2単位）、Ⅱ・Ⅲはそれぞれ春・秋学期（各2単位）に分かれており、合計10単位を卒業算入単位とすることが可能です。ただし、各ゼミナールには次のとおり登録制限単位数が設けられているので、ご注意ください。

科目名	科目の概要	配当年次	学期	単位	登録制限単位
ゼミナールⅠ（秋学期）	専門的学習への導入	2年以上	秋学期	2単位	在学中2単位
ゼミナールⅡ（春学期）	専門的・総合的学習	3年以上	春学期	2単位	年間4単位 在学中8単位
ゼミナールⅡ（秋学期）			秋学期	2単位	
ゼミナールⅢ（春学期）	専門的・総合的学習 の完成	4年以上	春学期	2単位	
ゼミナールⅢ（秋学期）			秋学期	2単位	

※ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲの修得単位の算入先はカリキュラムによって異なるため、科目登録の手引きまたは学部要項等でご自身の入学年度の卒業要件を参照してください。

注意点

- 定員は各クラス15名程度です。なお、定員に余裕がある場合は、ゼミナールⅡ・Ⅲで追加募集を行うことがあります（追加募集は2年生以上を対象に12月頃に実施予定です）。
- ゼミナールⅠは秋学期のみですが、ゼミナールⅡ・Ⅲは春・秋学期がセットで登録されます。春学期のみ、もしくは秋学期のみを履修することはできません。（休・留学から復学した場合や延長生はその限りではありません）

■「ゼミナール」は絶対に履修しなければいけないのか？

まず、登録にあたり知っておいていただきたいのは、ゼミナールは「必修科目」ではないということです。社会科学部ではゼミナールは「選択科目」として扱われるため、履修しなくても卒業することは可能です。

ただし、最大2年半にわたり、少人数で、専門的な学問を深く学習する科目は、ゼミナールの他にありませんので、社会科学部生には積極的にゼミナールに参加することが期待されます。

■「課題研究」について（2024年度以降入学者対象）

2024年度以降に入学した方は、「課題研究」の履修が可能です。（卒業のための要件ではありません）
「課題研究」の設置有無はゼミナールのクラスによって異なりますので、「2026年度開講ゼミナール一覧」をご確認ください。

ゼミナール一覧において課題研究「有」と記載されているゼミナールについては、最終学期に「ゼミナールⅢ」とあわせて「課題研究」（4単位）が自動登録されます（「課題研究」は「ゼミナールⅢ」との並行履修が履修条件です）。自動登録された「課題研究」は1～3次登録期間に学生が自身で取消可能です。

※ゼミナールによっては「課題研究」の取消を認めていないゼミもあるためご注意ください。取消可否等の履修ルールは、各クラスの『ゼミナール要覧』をご確認ください。

なお、「ゼミナールⅢ」と「課題研究」は別科目であり、成績評価・単位付与は必ずしも連動しませんので、「ゼミナールⅢ」は合格し「課題研究」は不合格、ということもあり得ます。
また、「課題研究」の共著は不可とします。

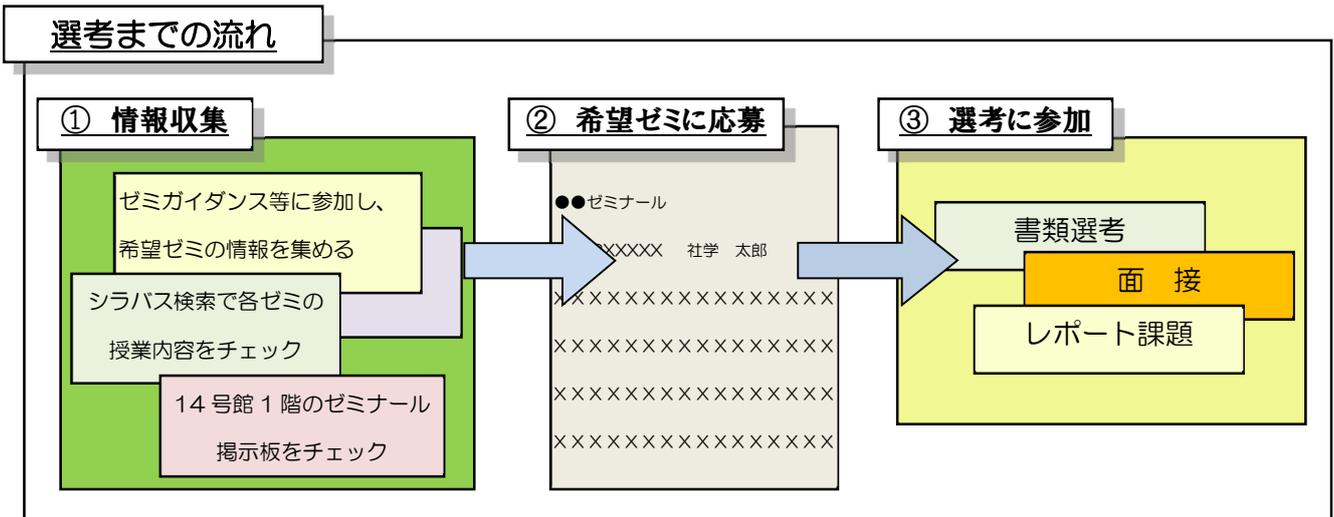
■ゼミナールとコースの関連について（2024年度以降入学者対象）

2024年度以降に入学した方は、2年次の夏ごろ（7月下旬予定）に自身の興味関心・目的に基づいてコースを選択します。原則として、ゼミナールの履修に連動するルール（あるゼミナールを履修するためには特定のコースを選択しなければならない等）はありませんが、ゼミナールによっては特定のコースを推奨する可能性がありますので、各クラスの『ゼミナール要覧』を別途ご確認ください。

2. ゼミナールⅠの選考に参加するには？

通常の講義科目とは異なり、ゼミナールⅠを履修するには、**希望ゼミに応募し、選考に合格しなければなりません。**選考方法は書類選考・面接・レポート課題等、ゼミによって異なりますが、選考に合格することではじめて登録が許可されます。

1回の選考で応募できるゼミナールは1つだけなので、4月に開催されるゼミガイダンスや『ゼミナール要覧』からゼミの雰囲気や年間スケジュールを確認し、“シラバス検索を利用したゼミナールの概要把握”などによって、事前に十分な情報収集を行ったうえで、応募し選考に参加しましょう。



2-1. ゼミナールⅠに関する情報収集について

ゼミナールⅠ選考への応募にあたっては、各クラスの授業内容等を事前に把握しておく必要があります。ここでは、ゼミナールに関する情報を得るための方法をいくつか紹介しますので、希望クラスを決定するうえで参考にしてください。

■ガイダンスに参加する

各クラスでは新規履修希望者を対象に、昼休みの時間、あるいは授業時間外（6、7限など）を利用してガイダンスを実施します。ガイダンス実施期間は下記のとおりです。

・4月18日（土）～5月1日（金）

ゼミの雰囲気を知ることのできるまたとない機会ですので、別紙の「2026年度ゼミナールⅠゼミガイダンス一覧」で実施状況を確認して、興味のあるクラスのガイダンスに参加してください。

注意点

- ガイダンスの詳細は、「ゼミガイダンス一覧」をご確認ください。
希望するクラスのガイダンス実施日に参加してください。
- ガイダンスへの参加有無は選考結果に影響しません。
- ガイダンス実施有無および回数は、ゼミナールによって異なります。
- ガイダンスに参加したことを証明する書類は発行しません。
- 春学期登録科目の授業時間とガイダンスが重複した場合であっても授業欠席届は発行されません。
そのような場合は、履修中の科目を優先し、別の時間帯に参加するか、担当教員のオフィスアワー等を利用して個別に問い合わせをするようにしてください。

■「ゼミナール要覧」を参照する

ゼミガイダンスに加えて、『ゼミナール要覧』を公開しています。担当教員プロフィール、研究・活動内容、年間スケジュール、選考方法など、各ゼミナールにおける重要な情報を得ることができますので、興味のあるゼミナールの紹介ページを必ず確認するようにしてください。

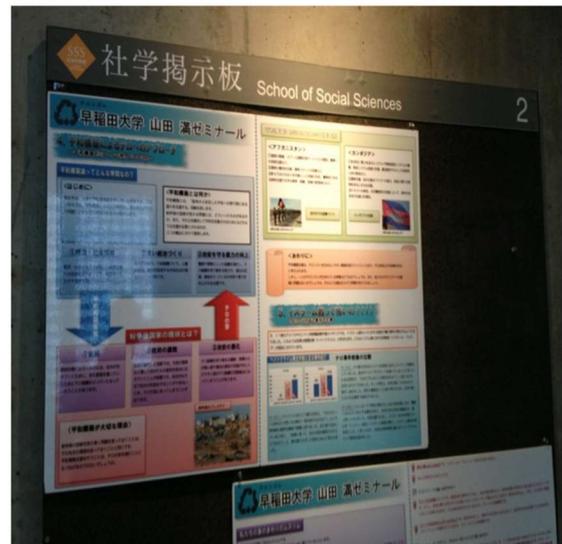
■14号館1階・2階の社会科学部掲示板をチェックする

14号館内にはゼミナールごとの情報を個別に掲示した「ゼミナール広報板」や、一部のゼミナールの活動成果を掲示した「社会学掲示板」等がありますので、希望クラスを決定する際の参考にしてください。

ゼミナール広報板(14号館1階)



社会学掲示板(14号館2階)



注意点

- 「ゼミナール広報板」のゼミナール番号は年度ごとに再付番されますので、確認の際には注意してください。

■学生論文集をチェックする

社会科学部では学部学生が研究成果を公表する場として毎年、学生論文集を刊行しています。投稿論文には、ゼミナール担当教員が査読を行っている論文も多く含まれているので、各クラスの研究内容を把握するための参考材料となるでしょう。学生論文集は社会科学部事務所で閲覧可能です。閲覧希望者は事務所までお越しください。



■シラバス検索を利用してゼミナールを検索する

1 早稲田大学のシラバス検索へアクセスする。

ゼミナールの授業内容については、早稲田大学の「シラバス検索」で詳細を確認することが可能です。
以下の早稲田大学のホームページからアクセスしてください。

早稲田大学ホームページ — データ集 — シラバス検索

◆URL <https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>



2 「ゼミナールⅠ」を検索する。

シラバス検索で、検索条件を以下のように入力すると、ゼミナールⅠをまとめて表示させることができます。

- 科目名：「ゼミナールⅠ」と入力する。
※最後の“（”を入力しないとゼミナールⅡ・Ⅲも含めて検索結果が表示されます。
(興味のある方は、ゼミナールⅡ・Ⅲの内容も希望クラスを選択するうえでの参考材料としてください。)
- 学部：「社会学」を選択する。

シラバス検索

検索条件を指定して[検索]ボタンを押してください。
学部により指定可能な検索条件が異なります。
学部を指定すると、追加で指定可能な検索条件が表示されます。

追加で指定可能な検索条件はありません。

キーワード	<input type="text"/>	* キーワードにはコース・コード
分野コード	<input type="text"/>	* 大分類を絞ってください ■早稲田大学分野コード表
レベル	<input type="text"/>	
科目名	<input type="text" value="ゼミナールⅠ("/>	* 科目名の一部を指定しての検索が可能です(※前後方一致) 例:経済
教員名	<input type="text"/>	* 教員名の一部を指定しての検索が可能です(※前後方一致)
学期	<input type="text"/>	
曜日	<input type="text"/>	* 無:集中講義、オンデマンド授業のような実施曜日を指定できない科目を検索 * 空白:実施曜日にかかわらず科目を検索
時限	<input type="text"/>	
授業で使用する言語	<input type="text"/>	
オーナ科目	<input type="checkbox"/>	* 全学オーナ科目は専攻分野にとらわれず、どの学部にも所属する学生でも履修できる全学共通の科目です
学部	<input type="text" value="社会学"/>	

検索

検索条件クリア

過年度シラバス検索へ

3

「ゼミナールⅠ」の授業内容を確認する

ゼミナールⅠの一覧が表示されたら、興味のあるゼミの「科目名」をクリックし、授業の詳細を確認してください。

シラバス検索結果

開講する科目の「開講」ボタンを押してください。
全102件中1件～10件を表示

興味のあるゼミの「科目名」をクリックする

表示件数 10件 20件 50件

開講年度	コースコード	科目名	担当教員	開講学部	学期	曜日時限	使用教室	授業概要
2017	SOCK281S	ゼミナール(社会問題研究/秋学期)	成富 正信	社会学部	秋学期	火4時限	教室未定	春学期と同様に、「個人研究テーマの発表」、「さまざまな研究スタイルの実践」……
2017	GSSA211S GSSB201S	ゼミナール(政策科学研究/秋学期)	上沼 正明	社会学部	秋学期	火4時限	教室未定	授業のポイントは、以下の3つです。 第1は、「政策科学」とはどんな学問か……
2017	GENV201S	ゼミナール(男女の働き方を考える/秋学期)	大森 真紀	社会学部	秋学期	金3時限	教室未定	春学期の履修を前提として、本格的なテキストの輪読に取り組む。
2017	GSSC201S	ゼミナール(労働研究/秋学期)	篠田 徹	社会学部	秋学期	金3時限	教室未定	このゼミは今年度からタイトルが変更されましたので、暫くの間、以前の比較黒……
2017	GSSA211S	ゼミナール(人口と家族の比較研究/秋学期)	小島 宏	社会学部	秋学期	火4時限	教室未定	このゼミナールでは、ゼミ生がクオ(標本調査(個票)データの統計分析)に基づき……
2017	HISA241S	ゼミナール(日本歴史研究/秋学期)	雲藤 等	社会学部	秋学期	月4時限	教室未定	このゼミでは、「日本の近代化成立とその過程」を基本テーマとして、日本の近代……
2017	ARSB291S	ゼミナール(中国研究/秋学期)	劉 傑	社会学部	秋学期	火3時限	教室未定	近現代中国の変遷と中国をめぐる国際関係の変容を歴史と現代の連続の視点から……

シラバス詳細照会

講義要項やWebシラバスの記載内容は、登録された受講生の人数や理解度に応じて、授業開始前後に変更となる可能性があります。

ゼミナールⅠの詳細が表示されるのでチェック

授業情報

開講年度	2017年度	開講箇所	社会科学部
科目名	ゼミナール(社会問題研究/秋学期)		
担当教員	成富 正信		
学期曜日時限	秋学期 火4時限		
科目区分	ゼミナールI	配当年次	2年以上
使用教室		キャンパス	早稲田
科目キー	180001064	科目クラスコード	01
授業で使用する言語	日本語		
コースコード	SOCK281S		
大分野名称	社会学		
中分野名称	社会学		
小分野名称	その他		
レベル	中級レベル(発展・応用)	授業形態	演習/ゼミ
単位数	2		

シラバス情報

最終更新日時:2017/02/28 16:45:00

授業概要 春学期と同様に、「個人研究テーマの発表」、「さまざまな研究スタイルの実践」、「ディベート」という3つの課題について、「事実」を踏まえた思考が身につくよう指導する。
ゼミの進め方は以下の通り。

2-2. 応募方法について

希望するクラスが決定したら、MyWaseda の「申請フォーム」からゼミナールに応募してください。
申請フォームへのログイン URL は、応募期間開始前に別途メールにてお知らせいたします。

なお、応募にあたり回答を求められる設問は以下のとおりです。

申請フォームへの入力前に回答案を作成したうえで、以下の画面遷移図に沿って応募してください。

《設問》

- 志望理由 (500 字以内)
- 自己紹介 (250 字以内)
- これまでに興味を持って学んできた分野 (150 字以内)
- 特に研究したいテーマ (500 字以内)
- 卒業後の希望進路 (150 字以内)
- その他通信欄 (150 字以内)

※使用言語：英語のゼミナールに応募する場合、設問に英語で回答する必要があります。

※使用言語：日英併用のゼミナールに応募する場合、設問の回答言語がゼミナール毎に異なります(日本語または英語)。

1 申請フォームにログイン

メールにて応募 URL が通知されます (4 月下旬を予定)。

URL をクリックして、申請フォーム画面へ進んでください。

※申請フォーム画面へ進むには、MyWaseda へのログインが必要です。

2 申請フォームに入力する

以下のイメージ図に倣って、設問回答画面に進み、全ての設問に回答してください。

※なお申請フォームのレイアウトは変更となる場合がありますが必要な手続きは変わりません。

2023 年度ゼミナール I (1 次募集) 登録申込み/Application for Seminar I (1st) in 2023

申請期間： 2023/4/24(月)9:00~2023/5/9(火)17:00

備考

2023 年度ゼミナール I (1 次募集) の登録申請を受付けます。
以下の設問に回答の上、「保存」を押下してください。

■ 申請期間：2023/4/24(月)9:00~2023/5/9(火)17:00

※いかなる理由においても、申請期間後の申請は受け付けません。
※申請締切までは再回答可能です。
※申請が完了すると、Waseda メールへ「受付通知」が配信されます。
通知が届かない場合には、申請できていない可能性があるため、ご注意ください。

【注意事項】

- ・ 締切間際はアクセスが集中し、システムエラーが発生する恐れがあります。
この場合にも、申請期間後の申請は受け付けません。
- ・ ログイン後一定時間を経過すると自動的にログアウトし、入力内容が消失する場合があります。
- ・ 入力内容を Word 等へ適宜保存する等、不測の事態に備え、時間に余裕をもって申請してください。
- ・ 外字や特殊文字を使用した場合、文字化けする可能性があるため、使用は極力控えてください。

再申請許可 許可する (上書き申請)

申請

① 「申請」 をクリック



2023 年度ゼミナール I (1 次募集)登録申込み/Application for Seminar I (1st) in 2023

2023 年度ゼミナール I (1 次募集) の登録申請を受付けます。
以下の設問に回答の上、「保存」を押下してください。

■申請期間：2023/4/24(月)9:00～2023/5/9(火)17:00

- ※いかなる理由においても、申請期間後の申請は受け付けません。
- ※申請締切までは再回答可能です。
- ※申請が完了すると、Wasedaメールへ「受付通知」が配信されます。
通知が届かない場合には、申請できていない可能性がありますので、ご注意ください。

【注意事項】

- ・締切間際はアクセスが集中し、システムエラーが発生する恐れがあります。
この場合にも、申請期間後の申請は受け付けません。
- ・ログイン後一定時間を経過すると自動的にログアウトし、入力内容が消失する場合があります。
- ・入力内容をWord等へ適宜保存する等、不測の事態に備え、時間に余裕をもって申請してください。
- ・外字や特殊文字を使用した場合、文字化けする可能性があるため、使用は極力控えてください。

章 1

個人情報

設問 1 - 1. 学籍番号を記入してください。
半角英数字、CD不要 (例: 1H160999)

* :

設問 1 - 2. 氏名を記入してください。
(例) 大隈 花子

設問 2 - 5. 特に研究したいテーマ (500字以内)

:

(0～500文字の範囲で入力してください。)

設問 2 - 6. 卒業後の希望進路 (150字以内)

:

(0～150文字の範囲で入力してください。)

設問 2 - 7. その他通信欄 (150字以内)

上記設問項目以外に、担当教員へPRしたいこと等があれば自由に記入してください。

:

(0～150文字の範囲で入力してください。)

②全ての設問に回答

③全ての設問に回答後、「保存」をクリック

キャンセル

保存

設問 2 - 5. 特に研究したいテーマ (500字以内)

:

設問 2 -

:

設問 2 -

上記設問項目以外に、担当教員へPRしたいこと等があれば自由に記入してください。



申請確認

申請を保存してよろしいですか？

いいえ

はい

④申請確認画面で、「はい」をクリック

【注意事項】

- いかなる理由においても、申請期間後の申請は受けません。
- 申請締切までは再回答可能です。
- 申請が完了すると、Waseda メールへ「受付通知」が配信されます。
- 通知が届かない場合には、申請できていない可能性があるため、ご注意ください。
- 締切間際はアクセスが集中し、システムエラーが発生する恐れがあります。
この場合にも、申請期間後の申請は受けません。
- ログイン後一定時間を経過すると自動的にログアウトし、入力内容が消失する場合があります。
- 入力内容を Word 等へ適宜保存する等、不測の事態に備え、時間に余裕をもって申請してください。
- 外字や特殊文字を使用した場合、文字化けする可能性があるため、使用は極力控えてください。

3

受付通知メールが届く

申請フォームでの保存（応募）が完了すると、Waseda メールに応募を受け付けた旨を通知するメールが届きます。申請フォーム保存後、しばらく経っても「受付通知」が届かない場合は、受付が正常に完了していない可能性があります。この場合には、申請期間内に再度、申請フォームから応募してください。

注意点

- 1回の選考で応募できるゼミナールは1つのみです。複数のゼミナールに同時に応募することはできません。

2-3. 選考および選考結果発表について

登録申込受付後、申請フォーム入力内容や成績修得状況をもとに担当教員が書類選考を実施します。書類選考に加えて、面接やレポート課題を課すゼミナールもあります。

担当教員による審査の後に、合否結果が申請者の Waseda メールに個別通知されます。不合格となった場合、引き続き2次、3次募集に参加することができますが、各クラスとも募集定員に達し次第、募集停止となりますので、なるべく1次募集から参加するようにしてください。

選考に合格すると秋学期の科目登録前に、合格したゼミナール I が自動登録されるので、科目登録時に改めてゼミナール I を申請する必要はありません。登録されたゼミナールの開講曜日・時限に授業に参加してください。なお、ゼミナール I の単位を修得済みの場合、新たなクラスは卒業非算入扱いとなり、卒業算入単位に含まれませんのでご注意ください。

注意点

- 一度不合格となったクラスについて同一年度に再度応募することはできません。
(追加募集選考及び翌年度以降のゼミナール I 選考であれば応募可)
- 合格後の登録辞退、他ゼミナールへの変更は一切認められません。
- 選考結果について、担当教員に個別に連絡をとることは認めておりません。事務所を通してお問い合わせください。
- 2次、3次募集については、担当教員の判断により実施されない場合があります。

3. ゼミナールⅠ履修後の流れについて

■ゼミナールを継続して履修する場合

前述の通り、ゼミナールはⅠ～Ⅲの2年半を通じて専門性を高め、研究の完成を目指します。そのため、ゼミナールⅠを履修した翌年度は同一クラスのゼミナールⅡを履修することが望まれますが、継続履修するためには担当教員の許可が必要です（担当教員は毎年秋学期に、学生のゼミナールに対する活動状況等を評価したうえで、継続履修の可否を判定します）。ゼミナールⅢの履修についても同様です。

継続履修する場合、翌年度の春学期科目登録前にゼミナールⅡ・Ⅲが春・秋学期セットで自動登録されるので、科目登録時に改めて申請する必要はありません。登録されたゼミナールの開講曜日・時限に授業に参加してください。

《ゼミナール履修イメージ図》

	2年生		3年生		4年生	
	4月	9月	4月	10月	4月	3月
ゼミナールⅠ	ガイダンス・選考等 →	履修 →				
ゼミナールⅡ		追加募集 →	履修 →			
ゼミナールⅢ			追加募集 →		履修 →	

■ゼミナールを変更する、ゼミナールをやめる場合

多くの学生は同一クラスを毎年継続して履修しますが、翌年度から他のクラスに変更することも可能です。また、翌年度以降のゼミナール履修を取りやめることも可能です。これらの場合、以下の点に注意してください。

- 他クラスの履修を希望する場合は、各選考に応募する必要があります。
- ゼミナールⅠの単位修得後に、他クラスのゼミナールⅠを履修する場合、新たなクラスは卒業非算入扱いとなり、卒業算入単位に含まれません。
- ゼミナールⅡ・Ⅲについては、定員に余裕がある場合に限り、担当教員の判断のもと追加募集が行われます。但し、全てのクラスが募集を実施するわけではありません。
- 選考に合格した場合は、翌年度から新たなクラスを履修することとなります。ゼミナールⅡ・Ⅲは春・秋学期でセット登録されるので年度途中での切替・取消はできません。
- 翌年度以降のゼミナール履修を取りやめる場合は、必ず年度内に学部事務所へ「ゼミナール非継続申請」を所定のフォームより申請してください。期限以降の申請は一切認められません。
- ゼミナールの履修を取りやめた場合も、それまでに修得したゼミナールの単位が取り消されることはございません。

【2年次に海外留学や休学をする予定の方へ】

＜春学期に休留学を予定＞

休留学中にゼミナールⅠの選考へ参加することはできません。復学後の秋学期にゼミナールⅠの履修を希望する場合は「復学者ゼミナール選考」に応募してください。詳細は復学前に別途ご案内します。

＜秋学期に休留学を予定＞

復学後にゼミナールの履修を希望する場合は、今回の選考に参加してください。選考に合格した後に休留学した場合、担当教員の許可を得たうえで復学後にゼミナールを履修することができます。

※留学や休学を予定されている方は、その時期等によりゼミナールの履修パターン、選考方法が異なることがあります。必要に応じて社会科学部事務所へご相談ください。